

報道機関各位

令和7年度 中小企業技術開発振興助成金 助成金採択企業（4社）決定



～中小企業の優れた新製品・新技術の開発を支援～

1 趣旨

北九州市では、市内中小企業の新製品・新技術の開発を支援するため、中小企業技術開発振興助成金を交付しています。

昭和59年度の制度開始から令和6年度までの41年間で378件採択し、製品化・実用化による令和6年末時点での累計売上高は270億円超となっています。

今年度は、審査の結果、4社の事業を採択し、研究開発を支援することになったため、ご紹介いたします。

2 採択企業と開発テーマ（概要は、別紙1「採択企業の技術開発の概要」のとおり）

企業名	開発テーマ
有限会社 AID	超小型水素ステーションの開発
株式会社 アダチスポーツ	ガス給湯器を利用した熱水による除草システムの開発
九州鉄道機器製造株式会社	継目板熱処理後の矯正作業の自動化を目指した、変位制御の出来るプレス機能の導入と、ロボット導入に向けた矯正作業のデジタル化
GOMI ソリューションズ株式会社	窒素ガスによる無酸素化型廃棄物資源化装置の開発

3 制度概要

北九州市内で新技術・新製品の研究開発を行う中小企業者または中小企業団体に対して、研究開発にかかる経費の一部を助成するもの。

助 成 率：対象経費の2分の1以内（創業5年未満の場合は3分の2以内）

上 限 額：500万円

※詳細は、別紙2「令和7年度中小企業技術開発振興助成金募集案内」のとおり



【お問合せ先】

産業経済局中小企業振興課

担 当：藤原（課長）、竹本（係長）

T E L：093-873-1433

F A X：093-873-1434

令和7年度「北九州市中小企業技術開発振興助成金」 採択企業の技術開発の概要

有限会社 AID

〈開発テーマ〉

超小型水素ステーションの開発

〈開発内容〉

70MPa の水素を運搬できる高圧水素モジュールから車両などの燃料タンクに対して水素を圧力差で充填するためのディスペンサー（充填機）の開発を行う。

これにより、従来型ステーションを設置できないような狭小地での水素供給やメンテナンス、トラブルによって運用停止しているときのバックアップ供給が可能となる。



株式会社 アダチスポーツ

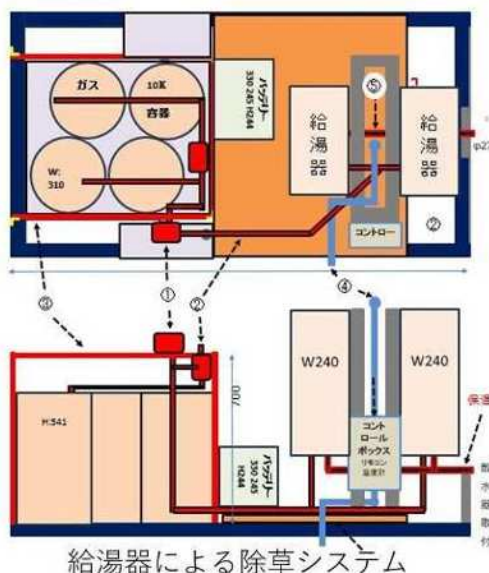
〈開発テーマ〉

ガス給湯器を利用した熱水による除草システムの開発

〈開発内容〉

騒音と二酸化炭素の排出を抑える液化天然ガスを熱源とするガス給湯器を利用した除草システムの開発を行う。

これにより、環境への負荷を低減することができることに加え、高熱水が根元に到達することで外来植物であるメリケントキンソウを根絶することができる。



九州鉄道機器製造株式会社

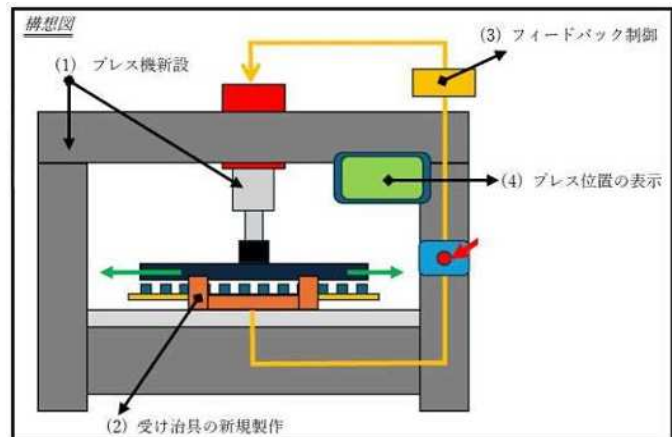
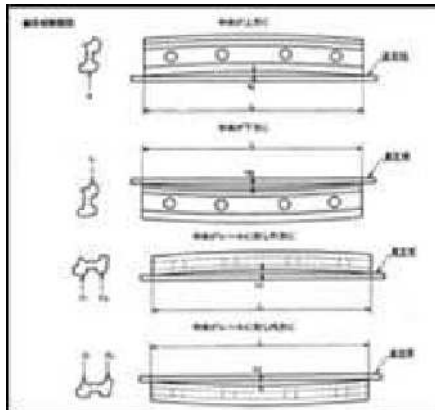
〈開発テーマ〉

継目板熱処理後の矯正作業の自動化を目指した、変位制御の出来るプレス機能の導入と、ロボット導入に向けた矯正作業のデジタル化

〈開発内容〉

熱処理後の継目板の変形状態をリアルタイムに計測するシステムと継目板の矯正位置と強度を状態に応じて適切なプレス加工を行うシステムの開発を行う。

これにより、熱処理で変形した状態を数値化（デジタル化）し、最適な矯正条件を見える化するとともに、ロボット導入時に向けたソフト開発及びシステムの構築を行う。



GOMI ソリューションズ株式会社

〈開発テーマ〉

窒素ガスによる無酸素化型廃棄物資源化装置の開発

〈開発内容〉

無酸素状態の構築手段として PSA（Pressure Swing Adsorption）式窒素ガス発生装置を新たに導入し、既存の過熱水蒸気方式に代わる「窒素ガスによる無酸素化型」廃棄物資源化装置の開発を行う。

これにより、既存の水蒸気よりもエネルギー効率の良い廃棄物処理が可能となる。

